

# JSCA指導者検定会 シーカヤック ベーシック報告書

## SUP

報告者 中村昭彦

## カヌー

報告日

2020/7/31

検定会場		野尻湖とその周辺	
開催日	知識課目		
	技術課目	7/29：シーカヤック、7/30：SUP、7/31：カヌー	
検定会場	知識課目		
	技術課目	野尻湖、レストランフレンドリー 長野県上水内郡信濃町野尻菅川地区	
主管		JSCA公認スクール	一滴 Paddle & Mountain Guide
種目		シーカヤック、SUP、カヌー	※技術課目のみ
担当検定員（チーフ） （第2）		中村昭彦	資格 資格 シーカヤック、SUP、カヌーIT
アシスタント			資格
デモ		中村昭彦	資格 シーカヤック、SUP、カヌーIT
研修参加者			資格 資格 資格 資格
受験者数		1	名
単位取得者数		1	名 SK未取得、SUP取得、カヌー取得

7/29 天候等自然条件		曇り時々晴れ時々雨 北風2-3m	
安全技術実施 内容	艇種の特性に関して	ハッチの締め忘れによる浸水時の対応、 長さがあるということを確認してもらう 素材に対する注意	
	レスキュー	各自が練習してきたセルフレスキューから、道具を使わないセルフレス キューへの挑戦 アシストレスキュー 漕げなくなってしまった方の、道具を使わない牽引 意識不明者の牽引	
	活動フィールド の考察	【全員が湖で漕ぐ機会が多いので】 高地の湖で漕ぐ上での注意点 霧への対応	
その他特記事項		29日の検定は28-29日の2日間でのベーシック検定受験者と共催  指導技術は受験者が少なかったため、すべての種目を行なってもらいま した（検定としては1種目を選択）。	

7/30 天候等自然条件		午前中曇り時々霧雨、午後曇りのち晴れ 北風1-2m
安全技術実施内容	艇種の特性に関して	フィンによる風の影響 フィールドに合ったリーシュの選択 ボードの素材と注意点
	レスキュー	セルフレスキューはボードがひっくり返った状態から アシストレスキューは再乗艇後指定場所まで牽引 道具を使う牽引から道具を使わない牽引までの研修 意識不明者のボードへの載せ方
	活動フィールドの考察	活動フィールドに関しては昨日と同様のため、風によるSUPへの影響を考察
その他特記事項		技術課目2日目。指導技術は全て行ってもらいました。
7/31 天候等自然条件		晴れ時々くもり。南風13m
安全技術実施内容	艇種の特性に関して	ペインターロープやベイラーなど付属品についての考察 浮力体の必要性和その役割に関して
	レスキュー	アシストレスキューはTXとレスキューをおこなった。 セルフレスキューは浮力体がない場合は排水できず、岸までのスイミング となりましたが、しっかりと対応していた 漕げなくなった人への牽引について検証 ガイドが沈し、ゲストが無事な場合のゲストの艇を利用したレスキューの 検証
	活動フィールドの考察	風の影響とシート位置についての考察
その他特記事項		技術課目3日目、指導技術は全て行ってもらいました。